

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-----------------------------------|---|
| <p>事務局 (相澤部長)</p> <p>高橋市長</p> | <p>ただ今から、令和2年度第1回富津市総合教育会議を始めます。</p> <p>総合教育会議につきましては、市長と教育委員会が構成委員となっておりますが、本日は坂部教育委員が欠席されております。</p> <p>なお、総合教育会議は地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4第6項の規定により、原則公開となっておりますが、本日、傍聴人はございません。</p> <p>それでは、次第に沿いまして会議を進めてさせていただきます。</p> <p>まず、始めに、市長から御挨拶を申し上げます。</p> <p>はい。</p> <p>おはようございます。</p> <p>令和2年度第1回富津市総合教育会議に御出席いただきまして、ありがとうございます。</p> <p>教育委員の皆様には、日頃から富津市の教育行政の推進に御尽力をいただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。</p> <p>富津市長として2期目の市政の重責を担わせていただき、身の引き締まる思いであります。</p> <p>先日、副市長・教育長と入庁1年目、2年目の職員と懇談をする機会をいただきました。</p> <p>私から、採用面接時の気持ちを忘れずに仕事に励んでほしいという話をさせていただきましたところです。</p> <p>私自身も4年前の気持ちを忘れずに、4年間の経験を生かして責務を果たしてまいりたいと思います。</p> <p>引き続きのご指導をよろしくお願いいたします。</p> <p>今年は、誰もが経験したことのないコロナ禍の終息が見通せない状況が続いております。</p> <p>1波、2波、3波とこんなにも感染が広がっていくことを想像できた人は少なかったのではないかと思います。</p> <p>学校現場については、皆様方と先生方の協力を得て、子供たちは6月から学校が再開し、新しい生活様式の徹底を図り、学校生活が送れるようになりました。</p> |

また、近隣でも患者が増加しているとのこと。

富津市でも、おそらく少しずつ患者が増えていくことがあり得る状況ではありますが、市内において感染された方の中傷や差別が無いような社会・学校現場を作っていきたいと思っております。

しかしながら夏季休業も短くなり、行事も中止になり、しばらくの間は新型コロナウイルス感染症がある中で生活していかなければならないと思います。

2期目の市政運営に当たり、多くの方に選ばれる住みたいまち富津市を目指して8つの政策を掲げましたが、教育については教育環境改善富津市とさせていただいたところです。

国のGIGAスクール構想による補助金を活用し、1日でも早く児童・生徒の手に渡るようにパソコンの整備を進めていきたいと思っております。

小中学校のトイレの改修工事、新学校給食共同調理場の建設を中心に環境の整備を進めてまいります。

しっかりとスケジュールに従い、達成できるように努めてまいりたいと思っております。

富津市の課題にしっかりと向き合いながら、変えないところは守り、変えるべきところは勇気をもって前に進んでいきたいと思っております。

今後も、市の課題に正面から向き合い、これから親になる世代の若者をはじめ多くの方々に選ばれる富津市となるよう、また、市民の皆さんが自信を持って次世代にバトンを渡せる富津市づくりのため、全身全霊で取り組んでまいりますので、教育委員の皆様の一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

本日の総合教育会議は、平成28年12月策定の富津市教育施策に係る大綱を、委員の皆様との協議を経て変更する予定でございます。

また、この総合教育会議は、市長と教育委員会が、円滑に意思疎通を図り、市の教育の課題や目指す姿等を共有しながら、同じ方向性のもと、連携して効果的に教育行政を推進していくために行われていくことが大切であると考えております。

ここ数年、富津市内の子供の出生数も年々減少しております。

本当に厳しい状況ですが、数少ない子供たちにしっかりとした教育をして、この地域で子供を育てたいと思う方を1人でも増やすことが重要だと

| | |
|--------------|---|
| <p>相澤部長</p> | <p>思っています。</p> <p>今後とも、しっかり仕事をしていくことをお誓い申し上げて、挨拶いたします。</p> <p>はい。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>次に会議録署名人の指名ですが、会議運営要領第4条第3項の規定により、市長及び会議において指名した委員にお願いすることになりますので、市長は、会議録署名人の指名をお願いいたします。</p> |
| <p>高橋市長</p> | <p>はい。</p> <p>本日の会議録署名人は、岡根教育長をお願いいたします。</p> |
| <p>岡根教育長</p> | <p>はい。</p> <p>承知いたしました。</p> |
| <p>相澤部長</p> | <p>本日の会議録署名人につきましては、市長と教育長をお願いいたします。</p> <p>この会議の進行でございますが、富津市総合教育会議運営要領第3条第3項により、議長は市長が行うことになっておりますが、本日の進行は、教育部長の相澤が務めさせていただきます。</p> <p>どうぞよろしくをお願いいたします。</p> <p>それでは、議事に入らせていただきます。</p> <p>議題（1）富津市教育大綱（案）について市長から趣旨について説明をお願いいたします。</p> |
| <p>高橋市長</p> | <p>はい。</p> <p>1の富津市教育大綱（案）についてですが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3の規定により、地方公共団体の長は、教育基本法第17条第1項に規定する基本的な方針を参酌し、その地域の実情に応じ、当該地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を、総合教育会議において協議し、平成28年12月富津市教育施策に係る大綱を策定し、施策を進めてまいりましたが、その後の急激な少子高齢化、グローバル化及び情報化が進展する社会の中で、学校の果たすべき役割が多様化・高度化となる教育環境の変化を踏まえ、教育大綱へ反映をするため、富津市教育大綱を変更しようとするものです。</p> <p>私が定めたい富津市教育大綱は、豊かな心を育む教育と文化の香るまちを、2の教育大綱の基本理念にありますように人と人とは温かくつながり、</p> |

| | |
|-------------------------------|---|
| <p>相澤部長</p> | <p>生涯にわたり学び、健康で活躍できるまちに変更し、今後の施策を進めてまいりたいと思います。</p> <p>富津市教育委員の皆様には、今後も相互の信頼と連携の関係を大切にしながら、本市の教育・文化・スポーツの振興に努めていただきたくお願い申し上げます。</p> <p>よろしく願いいたします。</p> <p>はい。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>何か、御質問・御意見ございますか。</p> |
| <p>小坂委員 相澤部長 小坂委員</p> | <p>はい。</p> <p>小坂委員</p> <p>はい。</p> |
| <p>相澤部長</p> | <p>教育大綱の基本理念をお聞きしましたが、平成28年に策定したものより、具体的でより分かりやすく大変良いと思います。</p> <p>人と人が温かくつながり、生涯にわたり学び、健康で活躍できるまちは素敵だなと思いました。</p> <p>はい。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>他に何か御質問・御意見ございますか。</p> |
| <p>嶋野委員 相澤部長 嶋野委員</p> | <p>はい。</p> <p>嶋野委員</p> <p>はい。</p> |
| <p>相澤部長</p> | <p>教育大綱は私も良いと思います。</p> <p>富津地区では地域の活動が盛んであり、近所付き合いがあります。</p> <p>子供同士はゲームや電子機器に囲まれた中で、人と人のつながりが心配になる部分もあったので、つながるという言葉が入るのはすごく良いですね。</p> <p>はい。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>他に何か御意見ございますか。</p> <p>御意見も無いようですので、富津市教育大綱を、人と人が温かくつながり、生涯にわたり学び、健康で活躍できるまちを目指し、それぞれの施</p> |

尾形課長

策を推進することを富津市教育大綱と定めます。

続きまして、議題（２）富津市教育施策（案）についての説明をお願いします。

はい。

富津市教育施策案について、説明します

教育委員様におかれましては、11月19日の教育委員会協議会で、教育施策案を説明しているところですが、再度説明します。

始めに、この教育施策は、教育基本法第16条第3項の規定により、「地方公共団体は、その地域における教育の振興を図るため、その実情に応じた教育に関する施策を策定し、実施しなければならない。」と規定されており、現教育施策の期限が、令和3年3月31日までとなっている事に加えて、ただ今、議題1で決定された教育大綱を踏まえて、新たに教育施策を策定するものです。

次に、現教育施策と、教育施策案の表紙を御覧下さい。

期間について、現教育施策の5年間から、3年間に変更してあります。

理由としては、教育長の任期が3年、教育委員の任期が4年である事、また、急激な少子高齢化、グローバル化、及び情報化が進展する社会の中で、学校の果たすべき役割が、多様化、高度化となる教育環境の変化を踏まえ、教育施策へ反映をするため、3年間と致しました。

次に、現教育施策から教育施策案の体系で、変更した内容について説明します。

現教育施策と、教育施策案の目次をお開き下さい。

現教育施策では、大項目である、「第1部 学校教育の充実」から、「第6部 文化財の保護と活用」までの、6段階に分類してありましたが、教育施策案では、「第1章 学校教育の充実」と、「第2部 生涯学習の充実」から、「第6部 文化財の保護と活用」までを、一つにまとめて、「第2章 生涯学習の充実」とし、2つの「章」だてとしています。

次に、教育施策案の1ページをお開き下さい。

基本施策のうち、第1章学校教育の充実ですが、第1節目的では、富津を愛し、富津の未来を託せる児童、生徒の育成とし、第2節では、現状と課題を記述してあります。

2ページをお開き下さい。

小中学校の児童、生徒数の推移を表記し、第3節展開施策では、第1項確かな学力を身に付けた児童、生徒の育成

3ページの第2項豊かな心の児童、生徒の育成、第3項児童、生徒の体力の向上と、健康、安全教育の推進

4ページをお開き下さい。

第4項児童、生徒の成長を支える、教育力の高い教育環境の整備、充実の推進の4つの項目で、記述してあり、次に、5ページから6ページまでにかけては、第4節の施策指標として、各項目の現状値、及び計画期間最終年度である、令和5年度の目標値を示してあります。

7ページを御覧下さい。

第5節の主な事業では、第1章に関係する主な事業を、予算上の事業名で示してあります。

次に、8ページをお開き下さい。

第2章生涯学習の充実では、第1節目的では、富津で学び、富津で活かせる、学習機会の促進とし、第2節では、現状と課題を記述してあります。

9ページを御覧下さい。

公民館、市民会館の利用状況と、市内文化財の状況を示してあります。

第3節展開施策では、第1項学び、活かす生涯学習の推進

10ページをお開き下さい。

第2項家庭教育への支援と、連携、協働の推進

11ページを御覧下さい。

第3項郷土愛を育み、多様な文化にふれ親しむ環境づくり

12ページをお開き下さい。

第4項スポーツ・レクリエーションの振興の、4つの項目で、記述してあります。

次に、13ページの第4節施策指標では、各項目の現状値、及び令和5年度の目標値を示してありますが、現状値については、令和元年度の値が、台風の影響等によって、例年とかけ離れていた事から、平成30年度の数値としてあります。

14ページをお開き下さい。

第5節主な事業では、第2章に関係する主な事業を、予算上の事業名で示してあります。

| | |
|----------------------|---|
| 相澤部長 | <p>以上で説明を終わります。</p> <p>はい。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>何か、御質問・御意見ございますか。</p> |
| 池田委員 相澤部長 池田委員 | <p>はい。</p> <p>池田委員</p> <p>はい。</p> |
| | <p>まずは、新たな教育施策案について賛同いたします。</p> <p>先月の教育委員会協議会でも申しましたが、今後GIGAスクール構想やICT教育が進む中で、新たな教育施策の中に読書教育の推進を掲げられたことは非常に意義のあることだと思います。</p> <p>情報社会になり、ICT機器を活用した教育による情報知識の習得についても極めて需要であると思いますが、その一方で活字離れも懸念されます。</p> <p>本質的な、理解力や想像力、書く力や伝える力を養う上では紙の活字に触れることが大切であろうと思います。</p> <p>個人的には、読書教育を富津市の特色ある教育の柱としても良いのではないかと思います。</p> <p>子供たちの個性や能力は多様であります。</p> <p>また、教育の平等性から何かに特化した教育は実践しにくいという面もあるかと思いますが、富津市の独自の特色ある教育を推進することは教育の質の底上げにもつながるのではないかと思います。</p> <p>是非、読書指導員の配置や蔵書の充実という計画を実践していただければと思います。</p> |
| 相澤部長 | <p>はい。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>他に何か御質問・御意見ございますか。</p> |
| 嶋野委員 相澤部長 嶋野委員 | <p>はい。</p> <p>嶋野委員</p> <p>はい。</p> |
| | <p>4ページの学校安全教育・防災教育の充実についてですが、危険に遭遇した場合でも、児童生徒が自ら回避できるように事件や事故、災害から身</p> |

| | |
|------|--|
| | <p>を守るための防犯知識や、災害対応の知識を身につけるとあります。</p> <p>これを聞いて、思い浮かぶのが子ども 110 番の家なのですが、登下校中に不審者に遭遇した場合に、助けを求めることの出来る場所だと思いますが、子供たちはこれらの場所について知っているのでしょうか。</p> <p>各地区の子ども 110 番の家が足りているのか、手薄なところはないのかというのも気になります。</p> <p>教育委員会として、地域の人にこの活動に参加していただけるようお願いすることや、活動内容やマップを作成して児童生徒に配布を行い周知していく必要があるかと思えます。</p> <p>これは、生徒が安心安全に登下校できるよう、地域の人に協力を呼びかけることも環境整備につながる事だと思います。</p> |
| 相澤部長 | <p>はい。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>他に何か御質問・御意見ございますか。</p> |
| 小坂委員 | <p>はい。</p> |
| 相澤部長 | <p>小坂委員</p> |
| 小坂委員 | <p>はい。</p> <p>3 ページの豊かな心の児童生徒の育成という項目で、市内のことを知らない児童生徒が結構人数がいるために富津市を知る取り組みについての案が出ました。</p> <p>名所・歴史的遺構への見学体験的学習の機会、充実に努めるとありますが、過日、埋立記念館に富津小学校の児童が見学にいったと伺いました。</p> <p>富津市には、沢山いいところがありますから、このような取り組みは非常に良いと思いますので、続けてください。</p> |
| 相澤部長 | <p>はい。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>他に何か御質問・御意見ございますか。</p> |
| 池田委員 | <p>はい。</p> |
| 相澤部長 | <p>池田委員</p> |
| 池田委員 | <p>はい。</p> <p>市内全体の環境風土を知るという意味で言えば、天羽地区の子供は鋸山の歴史は知っているが、内裏塚古墳のことは知らないのではないかと思ひ</p> |

| | |
|-------------|--|
| <p>相澤部長</p> | <p>ます。</p> <p>富津地区の子供で言えば、逆の状況があり得るのではないかと思います。</p> <p>市内全域に目を行き届かせる教育も必要ではないかなと思います。</p> <p>小坂委員のお話にもあったとおり、沢山取り入れていただきたいと思ひます。</p> <p>はい。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>他に何か御質問・御意見ございますか。</p> <p>無いようですので、以上を持ちまして終了させていただきますが、教育施策としてまとめる中で、表現方法や文言につきましては、内部で精査をさせていただきますので、御理解いただければと思います。</p> <p>それでは、令和2年度第1回富津市総合教育会議を終了いたします。</p> <p>本日は、ありがとうございました。</p> |
|-------------|--|